

# 弘前の文化財

津軽平野の中央西に築かれた平山城。  
現存する2天守のみとつであり、東北では唯一の現存天守です。現存する天守は二層三階の複合式層塔型。

弘前公園  
(弘前城)



第59銀行は明治12年に設立された県下では最初全国で59番目の国立銀行。明治17年に親方町に移る本館は、この時建てられた新店舗で、設計者は当時洋風建造物の第一人者で太宰治の生家でも手がけた堀江佐吉によるもの。

工業高校



弘前城  
か、こいい

藤田記念庭園

市立図書館

びっくりドンキー

第五十九銀行本店本館

西小

茜通り

城西大橋



寺下完がたくさん

天満宮  
開

1528年大浦(津軽氏)盛信が亡父光信の菩提を弔うために建立。津軽家の菩提所及び領内普洞宗の僧禄所となる。

長勝寺

禅林街

保育園

附属病院

木村産業研究所

朝陽小学校

木村産業研究所は現存する日本最古のモタニズム建築。建築家前川國男が世界的建築家ル・コルビュゼのあとを学んだ後、日本で最初に手掛けた作品。はじめに国の登録文化財として評価されたものであり、モタニズム建築の価値を認識する非常に意義のもの。

五重塔は寺伝によれば、藩祖為信の津軽統一の過程で戦死した敵味方の供養のために建立したとされている。明治期の指定説明で「東北地方第一ノ美塔ナリ」とあり、高さ31.2m。屋根は宝形造軒は2軒(ふたのき)繁(しげ)垂木(たるき)で組物は各重とも和様三手先(みで)である。

## 感想

文化財を見学して弘前城と五重塔に興味を持ちました。弘前城は城の中のつくりがどうなっているのか、五重塔は中を見ることかきかきできかきなので見てみたい。他にもたくさん学べた。

五重塔

最勝院